

臨床研究・調査の概要

研究課題名	カンジダ血症診療の病院サーベイランスに関する研究
研究の概要	<p>【研究の目的・意義】</p> <p>深在性真菌症は、昨今の医学の進歩や人口の高齢化などによる宿主感染免疫の低下などにより、ますますその臨床的重要性を高めている。近年、新規抗真菌薬の登場や診断技術の進歩などにより、その診断・治療効率は高められつつあるが、カンジダ血症は一般に死亡率が約30%と高く、その治療奏効率は満足するべきものではないのが現状である。また、カンジダ血症は眼内炎、骨髄炎、敗血症性塞栓症、深部膿瘍など合併症を起こすリスクが高いため、早期診断やタイミングを逃さずに適切に治療を行うことが重要となる。そこで、カンジダ血症症例の臨床的特徴や問題点など、多面的に解析することにより、診断や治療奏効率向上の一助となるよう検討することを目的とする。</p> <p>【研究対象者】</p> <p>2009年1月以降、当院において血液培養でカンジダ属が検出され、カンジダ血症と診断された患者。入院または外来</p> <p>【研究の方法】</p> <p>当院及び富山大学附属病院、富山赤十字病院、済生会富山病院、黒部市民病院において研究対象者のカンジダ血症に関する診療経過に関する情報を収集し、カンジダ血症患者の臨床的特徴や問題点など、多面的に解析する。</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>研究資料については、研究対象者または当院が認める親族等の方からのご要望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で提供いたします。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください</p> <p style="text-align: center;">富山市民病院 血液内科 部長 寺崎 靖</p> <p style="text-align: center;">TEL 076-422-1112 (代表)</p> <p style="text-align: center;">FAX 076-422-1371</p> <p style="text-align: center;">e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
個人情報の開示に係る手続	富山市個人情報保護条例に規定する手続きに従い、適切に対応いたします。
相談等への対応	研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。